西東京市地域密着型サービス事業所に係る 指定更新について

地域密着型サービス事業所の指定等について

(1) 認知症対応型通所介護の指定更新

地 図 NO	施設名	圏域	所在地	定員(人) ※ ○数字は実施 単位	法人名
1	西東京市高齢者センターきらら	北東部	富士町1-7-69	12	西東京市 (社会福祉法人都心 会に運営委託)
2	サンメール尚和デイケア センター	南部	新町1-11-25	①12 ②12	社会福祉法人至誠学 舎東京

(2) 認知症対応型共同生活介護及び小規模多機能型居宅介護の指定更新

地 図 NO	施設名	圏域	所在地	定員(人) ※ ○数字は実施 単位	法人名
A	グループホーム花・富士 町 小規模多機能型居宅介護 花	北東部	富士町5-2-2	18 25	株式会社 花
(B)	日生グループホームひば りが丘 日生小規模多機能ホーム ひばりが丘	西部	ひばりが丘3-3- 11	18 25	ミアヘルサ株式会社

指定更新事業所位置図

- ○認知症対応型通所介護
- ○認知症対応型共同生活介護



地域密着型サービス事業所の指定審査表①

10/20/11/E	1至り一し	ハチ 木/// º	<u> </u>	且私也							
指定更新	指定更新を受けようとする事業所			西東京市高齢者センターきらら							
介護保険	事業所番号		1373700283								
事業所の	所在地		西東京	西東京市富士町一丁目7番69号							
宇振州社	:	ビフ市豊	認知症	対応型通	所介護						
夫肔地坝	密着型サー	こ ク 争 来	介護予	防認知症	対応型道	通所介護					
当初指定	年月日		平成 12	2年6月	1 目						
指定更新	年月日・指	定更新期	Δ₹π Ω	年6日1	П	令和	口2年6	月 1 日			
間			77742	年6月1	Н	\sim	令和8年	5月31	日		
申請	者		西東京	市							
代表者の	職名・氏名		西東京	市長		丸山	1 浩一				
委託事業	者		社会福	祉法人	都心会						
代表	長者の職名・	氏名	理事長			多り	人島 耕油	台			
主た	こる事務所の	所在地	西東京	市栄町三	丁目6看	番2号					
主たる事	務所の所在	地	西東京	市南町五	丁目6看	昏 13 号					
主な併設	主な併設事業			護(予防	事業を言	含む)					
			水戸部	水戸部 うたり							
	管理	里者	資格	資格 介護福祉士、介護支援専門員							
			研修	研修 認知症対応型サービス事業管理者研修修了							
	従業者	職種	生活相	談員	看護職	護職員 介護職			員 機能訓練指導員 		
	職種		専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	
	員数	常勤		5				5			
	~~	非常勤		0		3		9		3	
事業所	食堂及び	幾能訓練室	49. 2 m	49.2 m ≧ 36 m (3 m に利用者定員を乗じて得た面積以上)							
の概要	の合語	十面積	10.2 11.	13.4 III							
	 一日の利	间用定員			12 人		単	位ごとの	の定員		
	,, ,						1				
	利月	用料	法定代理				合に準ずる	<u>;</u>			
			法定代理	1受領分以外	外 介護	報酬告示	上の額				
	食事の提供	に要する	昼食代	600 円 ((おやつ{	代含む)					
	費用										
	通常の事業実施地域			市							
	実地検査日		令和2	年2月1	2 日			ı			
稼働率	稼働率(最近3カ年)		平成 28	年度	平	成 29 年	度		平成 30	年度	
<u> </u>	一年の平均値	Ĭ		54.3%			37.7%			48.3%	
運営推進	進会議の開催	崔 状況	平成 28	年度	平	成 29 年	度		平成 30	年度	
(最近3カ年)				1 回			2 回	2 回			

利用者の方からの声など	第三者評価利用者アンケートより:体調に合わせて過ごすことが出来る。ゆったりとしていて良い、食事が美味しい、おかゆや刻みも有る、季節に合わせた行事やバスハイクが楽しい、職員が親切で丁寧、送迎時刻の変更希望など対応してくれる、活動スペースが広く窓が多く明るい、趣味活動の作品作りが本格的で楽しみ、遠足で色々なところに行ける、など。
事業所のPRポイント	大きな厨房施設が備えてあり、専属の調理員が栄養士の作成した献立の元、手作りで提供しています。配膳直前に、ご飯とお味噌汁を盛りつけするため、大変好評です。また、多くの選べるプログラムを用意しており、利用者が選択することが出来ます。職員一人一人が目標である「丁寧な介護」を目指しており、ご利用者の安全と安心につながっていると思います。
地域との交流で実施している内容	毎月1回近隣保育園児たちが当デイサービスに来て下さり、歌や遊びなどで利用者とともに過ごしています。また毎年近隣中学校の生徒が職業体験に来られています。合同避難訓練を、デイの利用者だけではなく同一建物内のシルバーピアの住人さんや地域包括支援センター(他法人)及びシルバー人材センター職員も含め、消防署の同席を得て実施しています。
事業所で実施している研 修の内容	介護技術研修の他、職業倫理などの研修を実施しています。職員研修会では実際のケースで利用者の情報を共有するため、センター方式の作成についてワールドカフェ方式を用いて実施しています。また、秋季にはノロウイルスに関してなどの感染症研修会を実施し、吐しゃ物処理の実習を行っています。
サービス面での専門職の 関わり(事例・課題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	医療行為の必要なケースに関して、近隣医院との連携は以前より取りやすくなってきました。医師の協力も得られるようになったと思います。しかしデイ常駐の医師がいないことから医療行為の必要な利用者の受け入れが困難になっていると思います。また、栄養士との連携は同法人での調整が出来ますが、歯科衛生士や歯科医師との連絡調整が進んでいない状況です。
事業展開を進めていくう えでの課題	公設民営のデイサービスであり、より市民のニーズに応えていく責任があると感じています。行先の狭くなった総合事業の利用者の受け皿で有るべきと考えます。また多くのデイサービスが長時間利用を利用者に求める傾向ですが、ニーズの多い短時間利用も可能にしています。収支のバランスがとりづらいことが課題と感じています。

地域密着型サービス事業所の指定審査表②

	サンメール尚和デイケアセンター										
指定更新を受けようとする事業所 介護保険事業所番号			1373700200								
事業所の所在地			西東京市新町1-11-25								
1. 20/2/1	7/112-0		認知症対応型通所介護								
実施地域	密着型サー	ビス事業				通所介記	 護				
当初指定	· 一年月日			介護予防認知症対応型通所介護 平成 18 年 4 月 1 日							
	年月日・指	定更新期		<u> </u>		令	和2年	4月1日			
間			令和2	年4月1	日			3年3月31	日		
申請	 i 者		社会福	祉法人	至誠学台	 					
代表者の	職名・氏名	1	理事長			四	亜紀	 良			
主たる事	務所の所在	地	西東京	市新町1	-11-	- 2 5					
ナル併却	· ≠ ₩		短期入	所生活介	護、通用	听介護、	. 訪問:	介護、居宅	介護支援		
主な併設	争美		(各予	防事業を	:含む)						
			榎本	杏							
	答:	田老	資格	介護福	祉士、介	` 護支捷	爰専門員				
	管理者		研修	認知症実践者研修修了							
			4月1多	認知症対応型サー				管理者研修	修了		
	従業者 職種 員数	職種	生活相談員		看護職	看護職員		職員	機能訓練指導員		
			専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	
		常勤	0	3	0	1	0	1	0	1	
		非常勤	0	0 4 0 4 5 4 0						0	
事業所		幾能訓練室	98.3 ㎡ ≧ 72 ㎡ (3 ㎡に利用者定員を乗じて得た面積以上)								
の概要	の合言	計面積								,	
	一日の利	利用定員			24 人		単位ごとの定員				
			No. 1. 11. arr				- I A > 200		2 12	2 人	
	利月	用料	法定代理受領分利用者負担割合に準ずる								
	条束の担4	+1ヶ田十フ	法定代理	法定代理受領分以外 介護報酬告示上の額							
	食事の提供 費用	そに要する	食事代 750 円 (一日につき)								
	() () () () () ()		西東京市(新町・柳沢・東伏見・南町・向台町・田無町・保谷町)、								
	通常の事業	美実施地域			3、小金#			.1 <u>, </u>	, П <i>Ж</i> и)	(本行門) 、	
	生地於木口				8 日予定		ΗН				
投 橋 5	実地検査日 稼働率(最近3カ年)				1	成 29 4	上上上		平成 30	在 度	
			平成 28		''	- BZ ZK(-		0/	一次 30		
	※一年の平均値			69.4%	717	: A: 00 :	70.2	7/0	ज (1 क	66.4%	
	生会議の開作		平成 28		+	成 29 4		=1	平成 30		
(最近3カ年)				2 回			2	印	2	口	

利用者の方からの声など	「たくさんの方とお話ができて楽しい」 「体操や歌に参加して一日があっという間です」 「みなさんでお食事が出来て幸せです」などの言葉をいただいています。
事業所のPRポイント	お一人お一人の心身の状況とご希望に応じた様々なプログラムをご用意しています。 すべて手作りの温かいお昼ごはんをご用意しています。特にお味噌汁は出汁にこだわり、自慢の一品です。 ご利用者、ご家族が集まって悩みや困りごとを共有できる場を提供しご家族ケアにも力を入れています。
地域との交流で実施している内容	運営推進会議にて防災訓練を行いました。実際に消火器での消火活動を していただきました。また、薪で火をおこして備蓄している防災用の食 品を湯煎する炊き出し訓練を毎年行っています。この炊き出し訓練は近 隣住民の方にも声を掛け参加していただいています。湯煎した食品は職 員と参加して下さった皆さんに召し上がっていただきました。毎年5月 に「みずき祭」を行っています。近隣の方が多く来園されます。
事業所で実施している研 修の内容	・感染症予防研修(福祉施設で注意すべき感染症とその予防策、嘔吐物処理、手洗いチェッカー) ・高齢者虐待防止研修(高齢者虐待とは、虐待の定義、不適切なケアから考える) ・事故予防研修(リスクマネジメントの基本の確認、医療サインの理解と対応、介護事故の防止)
サービス面での専門職の 関わり(事例・課題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	看護職員による毎日のバイタルチェック、体調不良時の対応、連携を行っています。また、理学療法士によるリハビリ指導、管理栄養士による栄養改善・助言をもらっています。 高齢者総合施設ならではの専門職との連携によりご利用者様の在宅生活を支援できるようにしています。
事業展開を進めていくう えでの課題	重度の認知症症状の方の受け入れと対応が行えるよう職員の研修とスキルアップが今後必要と考えます。 ご利用者の方々が安心して過ごせるように設備面の見直しが必要になってきています。

地域密着型サービス事業所の指定審査表例

指定更新を受けようとする事業所				グループホーム花・富士町					
介護保険事業所番号			1395400	1395400169					
事業所の所在地			西東京	西東京市富士町五丁目2番2号					
11.1444	·Till 12 - 2 - a	 2114	認知症	認知症対応型共同生活介護					
地域密看	型サービス	事 兼	介護予	 方認知症	対応型共同	生活介	·護		
当初指定	年月日		平成 26	年5月	1 月				
指定更新	年月日・指	定更新期	△壬□ ♀	年月1		令和2	年5月	月1日	
間			市和23	年5月1	P	\sim	令和8	年4月30日	
申 請	者		株式会	社 花					
法人代表	者の職名・	氏名	代表取	締役		佐々オ	マ 厚		
主たる事	務所の所在	地	西東京	市下保谷	一丁目7番	;22 号			
主な併設	事業		小規模	多機能型	居宅介護				
	代表者	・資格	佐々木	厚		基礎調	程修了	アによるみなし措置該当	
			佐々木	厚					
	管	里者	資格	介護支	援専門員、	社会福	祉主事	任用資格	
	百在旧		研修	痴呆介護実務者研修基礎課程修了					
			19119	認知症	対応型サー	- ビス事業管理者研修修了			
			ユニット	3 2411 211				中館より子	
	計画作品	找担当者		資格 介護支援専門員			介護	護支援専門員	
				研修 認知症介護実践者研					
事業所	 従業者	職種	① 介護	① 介護職員			②介護職員		
の概要	職種	常勤		5 ,		3人			
0万城安	員数	非常勤		3 ,			9人		
		常勤換算		7. 1	<u> </u>	5.6人			
	居宝(の面積	① 9室	① 9 室 7.56 m² $(8$ 室) 、 7.47 m² $(1$ 室) \geq 7.43 m²					
	71 2 . °	<i>г</i> шүд	② 9室	Ĕ	7.56 m² (8室)、	7.47	m^2 (1 室) \geq 7.43 m^2	
	利用	定員		18人 ユニットごとの定員①9人 ②9人					
	≨ il F	用料	法定代理	受領分	#	利用者負	担割合に	準ずる	
	个リケ	カイイ	法定代理	受領分以外	外	介護報酬	告示上の	額	
	協力医療機	と関	練馬東	クリニッ	・ク 診	療科名			
耐火・準耐火建築物の別			耐火構造	造物 鉄	筋コンクリ	ート造			
	実地検査日			年8月	29 日				
稼働率	稼働率(最近3カ年)		平成 28 年	平成 28 年度		29 年度		平成 30 年度	
※一年の平均値			91.7%			8.6%	98.8%		
運営推進会議の開催状況			平成 28 年	F度	平成	29 年度	.	平成 30 年度	
(最近3カ年)				6回 6回 6			6 回	6 回	

利用者の方からの声など	令和元年度東京都福祉サービス第三者評価によるご家族の要望に対するアンケート結果。①大変良くしていただいておりますので、特にありません。②本人の体調などきめ細かくみていただき助かります。③ 何かあった際に、迅速にご連絡いただきとても感謝しています。④グループホームの生活全般においては、まずはお任せすることができるので満足しています。本人についてはあまり細かい連絡はなくても良いです。					
事業所のPRポイント	利用者の重度化に対応した介護浴槽の導入などグループホームの利用 者が少しでも長く入居できる施設作りを考えている。職員の離職が少 なく、利用者に負担のない安定的な介助を提供している。					
地域との交流で実施している内容	民生委員を運営推進会議に招き、地域の活動をお知らせいただき参加できる活動や夏祭りの参加を呼びかけている。					
事業所で実施している研修の内容 (研修テーマ、参加率等)	認知症介護実践者研修 5名 常勤 50% 身体拘束防止研修 3名 " 30% 介護職員の実践と記録 2名 " 20% 業務内容の見直し 5名 " 50% 個別ケアについて 6名 " 60% 看取りについて 7名 " 70%					
サービス面での専門職の 関わり(具体的事例・課 題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	栄養士の糖尿病患者(男性:87歳)の食事 ご飯は水分を多く炊く。茶碗を小ぶりな物にかえて大盛りにする。 野菜を使う料理を多くして、小鉢の数を増やす。薄味にするためにゆ ずなど香りのあるものを使う。					
事業展開を進めていくう えでの課題	資格者を多く採用し、資格取得の援助も行っている結果、資格手当な ど給与の負担や昇給を毎年行うことも負担になっている。					

地域密着型サービス事業所の指定審査表例

	日 上 番 宜 衣 (4)									
指定更新を受けようとする事業所			小規模多機能型居宅介護 花							
介護保険事業所番号			1395400177 西東京市富士町五丁目2番2号							
事業所の)						.			
地域密着	型サービ	゛ス事業			能型居宅介					
			介護引	防小	規模多機能	型居宅介	`護 			
当初指定	年月日		平成 2	86年6	月1日					
指定更新	年月日 ·	指定更新期間	令和2	2年6	月 1 日	令和2年	₣6月1日 ~	令和8年5月31日		
申 請	者		株式会	会社	花					
法人代表	者の職名	•氏名	代表耳	放締役		佐々木	厚			
主たる事	務所の所	在地	西東京	市下作	保谷一丁目	7番22-	号			
主な併設	事業		認知症	E対応	型共同生活	介護				
	代表	者・資格	佐々オ	「厚		基礎課種	星修了によるみ	なし措置該当		
			佐々オ	、 遼						
	,	学田	資格	介護	支援専門員	、理学療	法士			
		管理者	加坡	認知	症介護実践	者研修、	認知症対応型	!サービス事業管理者		
			研修	研修	修、小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修					
				佐々木 遼						
	介護支援専門員		資格 介護支援専門員							
			研修 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修修了							
	7) / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	職種		介	護従業者	変従業者 左記のうち看護職員				
	従業者	常勤			3 人		0人			
事業所	職種	非常勤			3 人		1人			
の概要	員数	常勤換算			2. 3 人					
	∋仇 /#	生世海しの	居間・	食堂	57. 34 m²	≧ 45 m	å (3 m²×通いの	利用定員 15 人)		
		事基準上の	/= >/-/-	→	7.47 ㎡(2 室)、7.56 ㎡(1 室)、7.89 ㎡(1 室)、					
	火	必要面積	宿泊室	È	8.37 m² (1室) ≧ 7.43 m² (各部屋)					
	登	经最定員	25	人	29 人以下	•				
	「通い」	の利用定員	15	人	登録定員	∑員の 1/2~18 人の範囲内				
	「泊まり)」の利用定員	5 ,	人	「通い」	の利用定	員の 1/3~9 人	の範囲内		
	-	소리 프로 사이	法定代理受領分 利用者負担割合に準ずる							
	/	利用料	法定代	理受領分	分以外	介護報	酬告示上の額			
	協力医療機関		練馬東	更ク リン	ニック	主な診	療科名 内科			
耐火・準耐火建築物の別			耐火棉	靠造物	鉄筋コン	クリート	造			
	実地検査日		平成 3	80年8	月 29 日					
登録	禄者数(最	と近3カ年)		平成 2	28 年度	平原		平成 30 年度		
※一年の平均値(一月あたり)				2 人				2.8人		
運営	推進会議	 &の開催状況		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		
	(最近3			6回 6回			6 旦			
(权处 0 // 干/					<u> </u>	<u> </u>	· П	, H		

利用者の方からの声など	泊りやサービスの利用日がよく変更になりますが、その都度対 応していただき感謝しています。						
事業所のPRポイント	訪問や通所介護、短期入所といったサービスがセットで利用することが出来ます。個別サービス毎にサポートするスタッフが変わることなく、利用者の精神的な負担の軽減になります。						
地域との交流で実施している内容	民生委員を運営推進会議に招き、地域の活動をお知らせいただき参加できる活動や夏祭りの参加を呼びかけている。						
事業所で実施している研修の内容 (研修テーマ、参加率等)	認知症介護実践者研修 5名 常勤 50% 身体拘束防止研修 3名 " 30% 介護職員の実践と記録 2名 " 20% 業務内容の見直し 5名 " 50% 個別ケアについて 6名 " 60% 看取りについて 7名 " 70%						
サービス面での専門職の関わり (具体的事例・課題) (例、医療職との連携、栄養改善、 口腔機能向上等)	栄養士の糖尿病患者(男性:87歳)の食事 ご飯は水分を多く炊く。茶碗を小ぶりな物にかえて大盛りにす る。 野菜を使う料理を多くして、小鉢の数を増やす。薄味にするた めにゆずなど香りのあるものを使う。						
事業展開を進めていくうえでの課 題	利用者数を増やし、職員配置を増やして安定的な事業収支を目指したい。						

地域密着型サービス事業所の指定審査表®

	工/ U/	事表別の1	1						
指定更新を受けようとする事業所			日生グループホームひばりが丘						
介護保険事業所番号			1395400151						
事業所の	所在地		西東京「	市ひばりた	が丘三	丁目3番	: 11 号		
小 村家羊	型サービス	中来	認知症	対応型共同	司生活	介護			
地域省有	空り一しへ	尹未	介護予	介護予防認知症対応型共同生活介護					
当初指定	年月日		平成 26	年5月1	日				
指定更新	年月日・指足	定更新期間	令和24	年5月1日	3	令和2年	手 5月1	日~令和8年4月30日	
申 請	者		ミアヘル	ルサ株式会	会社				
法人代表	者の職名・	氏名	代表取約	締役		青木	勇		
主たる事	務所の所在	地	東京都新	新宿区河日	田町3	番 10 号			
主な併設	事業		小規模	多機能型局	居宅介	護、居宅	介護支	援	
	代表者	· 資格	青木	勇		認知症效	応型サ	ービス事業開設者研修修了	
			瀬田	貴子					
	hohr =	H -1∕ .	資格	介護福祉	比士				
	官力	里者	研修	認知症介	護実置	浅者研修	修了		
				認知症対応型サービス事業管理者研修修了					
			ユニット ③ 小織 潤				4)瀬田 貴子	
	計画作成担当者		資格 介護支援専門員			1	介	護福祉士	
			研修	認知症介	護実践	者研修修	了 認	知症介護実践者研修修了	
	est site. Le	職種	③ 介護職員				④ 介		
	従業者	常勤	5 人			4 人		4 人	
事業所	職種	非常勤		4 人			4 人		
の概要	員数	常勤換算		7.7人			6.9人		
			① 9室	① 9室					
			7. 69 m² (2 室) 、7. 75 m² (7 室) ≧ 7. 43 m²						
	居室(の面積	② 9室	② 9室					
			7. 69	m² (2 室)	、7.7	75 m² (7	室) ≧	\geq 7.43 m ²	
	利用	定員	18人			ユニットごとの定員①9人 ②9人			
	4,11		法定代理	受領分		利用者負担割合に準ずる			
	村片	用料	法定代理				介護報酬告示上の額		
	[]	6 □ □	ひばりフ	が丘てらむ	いらク	⇒\ . - ~\	<i>h</i>	内科、消化器科、循環	
	協力医療機	送	リニック	ク		診療科	名	器科	
耐火・準耐火建築物の別		準耐火村	 構造物		1				
		平成 28	年2月17	7 日					
	ズ(最近3カ ⁴		平成 28 年	<u> </u>		区成 29 年	 度	平成 30 年度	
	※一年の平均値		96.0%		98.0%				
							平成 30 年度		
	近3カ年)								
(取近3刀牛)		6 回 6 回 6 回							

利用者の方からの声など	初詣やお花見など季節の行事を毎年行ってくれるのは助かっています。 スタッフさんに優しい方が多いので、相談がしやすいです。 定期的にお部屋の掃除を本人と一緒に行ってほしいです。
事業所のPRポイント	生活に必要な動作をできるだけ、ご自身で続けていけるよう「一緒に行う」ことを第一に支援していきます。 その中で昔好きだった趣味活動を再開できるような手伝いを行うことで、生活に潤いを持っていただけるように支援していきます。
地域との交流で実施している内容	ひばりが丘団地の自治会等と交流があり、年間行事として「桜祭り」「夏祭り」に出店しています。 年間で3回、集会所を借りて協力医療機関と共同で「健康フェア」 を開催します。 秋祭りとフリーマーケットを年1階開催しており、近隣にお住いの 方々にも参加していただいております。
事業所で実施している研 修の内容 (研修テーマ、参加率等)	虐待・身体拘束防止研修(3ヶ月に一回、全職員)…100% 非常災害時の対応研修(年2回リーダー研修)…100% 感染症・食中毒の予防/蔓延防止研修(年2回全職員)…80% 認知症ケア研修(年1回全職員)…100% 看取り研修(年2回全職員)…60%
サービス面での専門職の 関わり(具体的事例・課 題) (例、医療職との連携、栄 養改善、口腔機能向上等)	協力医療機関のてらむらクリニックには、定期往診に月2回来ていただいています。また、併設の日生薬局にて処方してもらい、即日に薬を届けられるようになっています。 近所の訪問歯科と提携しており、希望者には定期的に口腔ケアや治療を往診にて
事業展開を進めていくう えでの課題	住み慣れた地域とのつながりを大事にし、なじみの商店や公園など に自分の意志で出かけることで、生活の意欲向上につながるように 支援していくことが事業所の課題になります。

地域密着型サービス事業所の指定審査表®

	土 , ,	- ^ 争来別の1		1110	'				
指定更新を受けようとする事業所			日生小規模多機能ホームひばりが丘						
介護保険事業所番号			1395400144						
事業所の所在地			西東京市ひばりが丘三丁目3番11号						
地域密着型サービス事業			小規模多機能型居宅介護						
			介護予防小規模多機能型居宅介護						
当初指定年月日			平成 26 年 5 月 1 日						
指定更新年月日・指定更新期間			令和2年5月1日			令和	令和2年5月1日~令和8年4月30日		
申 請 者			ミアヘルサ株式会社						
法人代表者の職名・氏名			代表取締役			青木	青木 勇		
主たる事務所の所在地			東京都新宿区河田町3番10号						
主な併設事業			認知症対応型共同生活介護、居宅介護支援						
	代表者・資格		青木	青木 勇 認知症対応型サービス事業開設者研修修				ス事業開設者研修修了	
事業所の概要	管理者		瀬田 貴子						
			資格	資格 介護福祉士					
			研修	認知症介護実践者研修修了					
			4月11多	認知	症対応型サ	対応型サービス事業管理者研修修了			
	介護支援専門員		小織 潤						
			資格 介護支援専門員						
			研修 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修修了						
	従業者 職種 員数	職種	介護従業者				左記のうち看護職員		
		常勤					0人		
		非常勤					1人		
		常勤換算			4. 98 人				
	設備基準上の		居間・食堂 47.20 m² ≥ 45 m² (3 m²×通いの利用定員 15 人)						
	必要面積		宿泊室 7.63 ㎡ (2 雪		2室)、7	室)、7.73 ㎡ (3 室) ≧ 7.43 ㎡ (各部屋)			
	登録定員		25 人 29 人以下						
	「通い」の利用定員		15人 登録定員の		D 1/2~	1/2~18 人の範囲内			
	「泊まり」の利用定員		5人 「通い」の利用定員の 1/3~9 人の範囲内						
	利用料		法定代理受領分 利用者負担割合に準ずる						
			法定代理受領分以外 介護報酬告示上の額						
	協力医療機関		ひばりが丘てらむらク リニック		主な診	下科、消化器科、循環器 主な診療科名 科			
	耐火・準耐火建築物の別		準耐火構造物						
実地検査日			平成 28 年 2 月 17 日						
 登録者数(最近3カ年)			<u> </u>	平成 28 年度			戈 29 年度	平成 30 年度	
※一年の平均値(一月あたり)				17.3人		27.7人		25.5人	
運営推進会議の開催状況			-	平成 28 年度		平后	戈 29 年度	平成30年度	
之 口:		6回		1 /3	6回	6回			
(最近3カ年)				0 비			U Ш		

利用者の方からの声など	本人の希望や家族の状態によって相談でき、可能な支援を提供 してくれます。 名前の通り小規模なので、スタッフの目が行き届きやすいで す。				
事業所のPRポイント	自立支援を念頭に「出来ることを自分で続けていく」ことを通 して、役割と生きがいを一緒に見つけていける様にサービスを 提供していきます。				
地域との交流で実施している内容	ひばりが丘団地の自治会等と交流があり、年間行事として「桜祭り」「夏祭り」に出店しています。 年間で3回、集会所を借りて協力医療機関と共同で「健康フェア」を開催します。 秋祭りとフリーマーケットを年1回開催しており、近隣にお住いの方々にも参加していただいております。				
事業所で実施している研修の内容 (研修テーマ、参加率等)	虐待・身体拘束防止研修(3ヶ月に一回、全職員)…100% 非常災害時の対応研修(年2回リーダー研修)…100% 感染症・食中毒の予防/蔓延防止研修(年2回全職員)…80% 認知症ケア研修(年1回全職員)…100% 看取り研修(年2回全職員)…60%				
サービス面での専門職の関わり (具体的事例・課題) (例、医療職との連携、栄養改善、 口腔機能向上等)	協力医療機関のてらむらクリニックには、ご利用者が通い利用 時に送迎などを行い、定期診察の同行を行っています。また、 併設の日生薬局にて処方してもらい、即日に薬を届けられるよ うになっています。				
事業展開を進めていくうえでの 課題	ご利用者の自己実現と尊厳の保持を第一に、さらにご家族の介護負担の軽減を図り、可能な限り自宅で生活できるように、職員一同でニーズに沿った支援を継続してくことが事業所の課題になります。				